

発議第14号

子どもの医療費無料化に関する意見書

標記について、会議規則第14条の規定に基づき提出する。

平成21年12月18日提出

提出者 高山市議会議員 中 田 清 介

賛成者 高山市議会議員 下 山 清 治
杉 本 健 三
伊 嵩 明 博
水 門 義 昭
野 村 末 男
木 本 新 一
中 箴 博 之
岩 垣 和 彦

子どもの医療費無料化に関する意見書

少子化の背景にはさまざまな要因が挙げられるが、子育てにかかる経済的な負担の重さが大きな要因の一つと言われており、国においてはその軽減のために一定の対策に取り組んでいるところである。

当市では子どもの医療費について、義務教育終了までの無料化を実施しているが、国庫補助がないため、厳しい状況にある地方財政にとって大きな負担となっている。

子どもの健康には、病気の早期発見と早期治療、治療の継続が必要であり、安心して子どもを産み育てられる社会にするためには、国の制度として子どもの医療費無料化の実現が求められている。

よって、国におかれては、国の責任で子どもの医療費無料制度を創設することを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年12月18日

高山市議会